

平成29年度 文化庁日本語教育大会・大阪大会<1日目>

【14:50~15:20】

空白地域における日本語教室設置と専門人材の実践

～広島県江田島市における地域日本語教育スタートアップの取組から～

○報告者 蔵下 恵（広島県江田島市市民生活部人権推進課長）
犬飼 康弘（平成28-29年度地域日本語教育スタートアッププログラム
地域日本語教育アドバイザー、
公益財団法人ひろしま国際センター研修部日本語常勤講師）

【15:20~17:00】

パネルディスカッション

これからの日本語教育における人材像

～養成の現場と活躍の現場の両面から考える専門性～

現在、国内に在留する外国人の数は増加しており日本語を学ぶ人の数も増加している。こうした学習者の増加を背景として、日本語教育人材の需要が今後も高まっていくことが予想される。ここでは、日本語教育の人材を養成する機関と養成された人材を受け入れる機関の両面から、これからの日本語教育に求められる人材像を議論する。

○ファシリテーター：川端 一博（公益財団法人日本国際教育支援協会）
○パネリスト：谷山 慎一（学校法人服部学園 YAMASA 言語文化研究所）
永田 良太（広島大学大学院教育学研究科）
亀田 美保（大阪 YMCA 国際専門学校日本語学科）
井口 洋（公益財団法人兵庫県国際交流協会）